令和２年度
第１回市政モニターアンケート

市政テレビ・ラジオ番組について

北九州市広報室広聴課

目次

Ⅰ調査の概要 2

Ⅱ市政モニターの構成 2

Ⅲ調査結果 3

【市政情報の取得方法について】 3
1）市政情報の取得方法について

【市政テレビ番組について】 4
2）市政テレビ番組の評価
3）アンケート実施前の市政テレビ番組視聴状況
4）市政テレビ番組の放送時間帯について
5）市政テレビ番組で取り上げてほしい内容
6）テレビ番組に関する情報の入手先
7）北九州市ホームページやYouTubeからの市政テレビ番組視聴状況

【市政ラジオ番組について】 9
8）市政ラジオ番組の評価
9）アンケート実施前の市政テレビ番組視聴状況
10）市政ラジオ番組の放送時間帯について
11）よく聴くラジオ局
12）市政ラジオ番組で取り上げてほしい内容

【広報活動全般的なこと】 14
13）市政の関心情報・発信してほしいテーマ
14）市の取り組みについて知るきっかけになった広報手段
15）今後充実してほしい広報手段

【市の広報活動に対してのご意見・ご要望】 17

Ⅳ全体考察 23

Ⅰ 調査の概要

調査対象者	市政モニター １４９人
回答者数	１４４人（回収率 ９６.６%）
調査実施日	令和２年５月１５日～令和５年５月２９日
実施方法	調査票による郵送及びインターネット調査
調査実施課	広報室 広聴課 TEL５８２－２５２７
調査依頼課	広報室 広報課 TEL５８２－２２３６

Ⅱ 市政モニターの構成

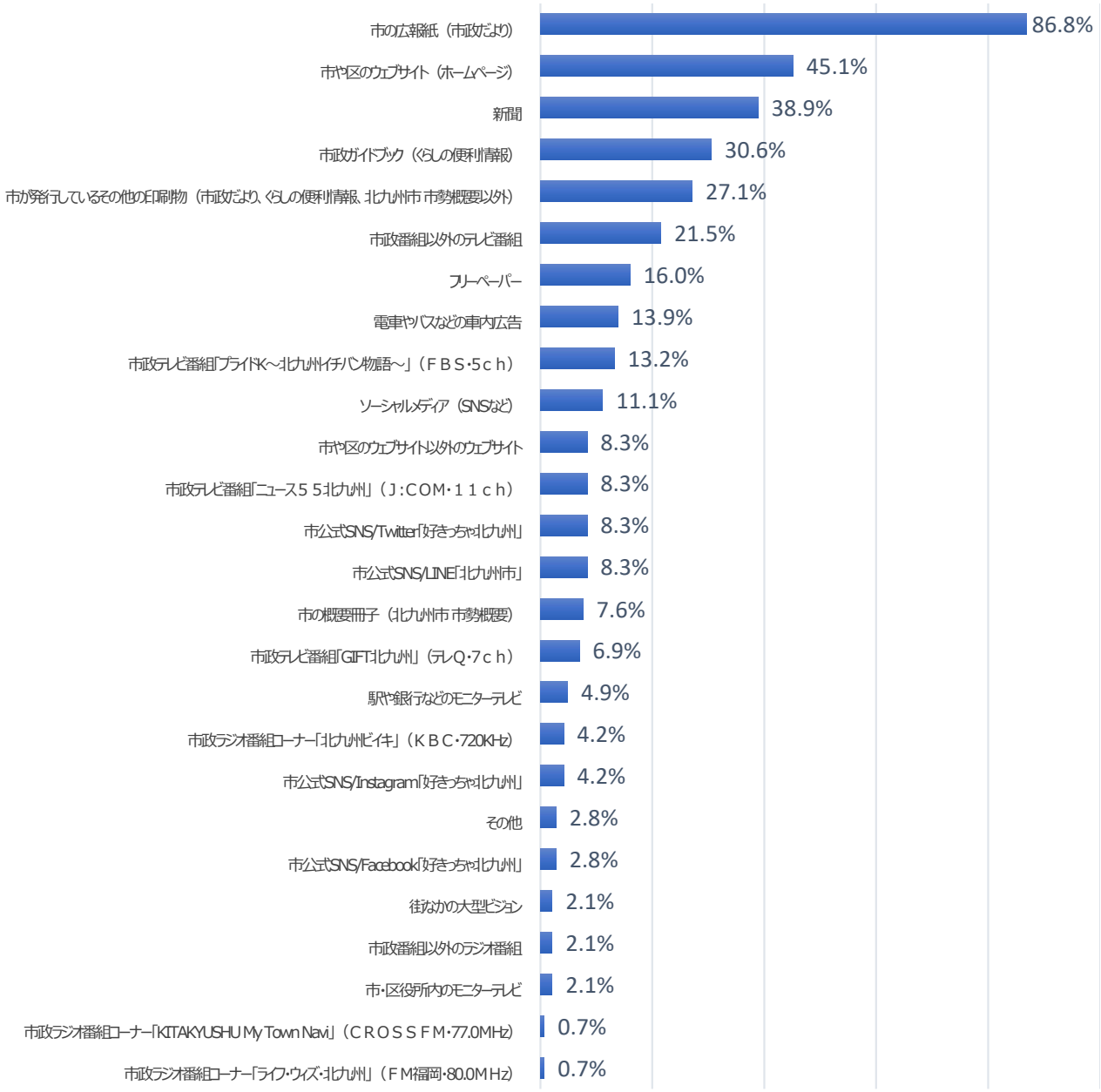
区分	合計	男性	女性	区分	合計	男性	女性
全体	149 100.0%	66 44.3%	83 55.7%	区別			
10歳代	3 2.0%	0 0.0%	3 2.0%	門司区	15 10.1%	7 4.7%	8 5.4%
20歳代	14 9.4%	4 2.7%	10 6.7%	小倉北区	27 18.1%	12 8.1%	15 10.1%
30歳代	21 14.1%	10 6.7%	11 7.4%	小倉南区	31 20.8%	14 9.4%	17 11.4%
40歳代	24 16.1%	12 8.1%	12 8.1%	若松区	13 8.7%	6 4.0%	7 4.7%
50歳代	22 14.8%	11 7.4%	11 7.4%	八幡東区	13 8.7%	6 4.0%	7 4.7%
60歳代	29 19.5%	14 9.4%	15 10.1%	八幡西区	37 24.8%	15 10.1%	22 14.8%
70歳以上	36 24.2%	15 10.1%	21 14.1%	戸畑区	13 8.7%	6 4.0%	7 4.7%

※数値の単位未満は四捨五入を原則としましたので、総数と内容の合計は一致しない場合があります。

Ⅲ調査結果

【市政情報の取得方法について】

問１　普段、市や区の情報（事業や行事、お知らせなど）をどのようなものから得ていますか。
次の中からいくつでも選んでください。＜複数回答＞



「市の広報誌（市政だより）」（86.8%）が最も高く、「市や区のウェブサイト（ホームページ）」（45.1%）が続いている。
「市政ラジオ番組コーナー「KITAKYUSHU My Town Navi」」、「市政ラジオ番組コーナー「ライフ・ウィズ・北九州」」が（0.7%）と最も低かった。

【市政テレビ番組について】

市政テレビ番組ついて、以下の番組をご覧いただいた後、問にお答えください。（可能な限りでご協力ください。）

番組名	放送局	内　　容	放送日・時間
プライドK ～北九州イチバン物語～ （※）	ＦＢＳ （５ｃｈ）	タレントのえもとりえさんが、北九州市の「ナンバーワン」「オンリーワン」を紹介・	毎週日曜日 17:25～17:30
GIFT北九州 （※）	テレＱ （７ｃｈ）	自然、街並み、祭り、伝統芸能、郷土料理、グルメなど「北九州市らしい愛すべきもの」をナレーションと映像で紹介。	毎週火曜日 21:55～22:00 (再)毎週金曜日 9:57～10:00
ニュース５５北九州	Ｊ：ＣＯＭ （11ch）	市民に身近な北九州市に関するニュースを発信。	毎週月～金曜日 18:55、19:55 21:55、23:55 （各3分）

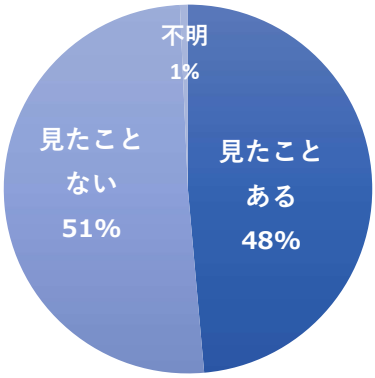
※過去放送を北九州市ホームページ内「動画チャンネル」で配信しています。
（https://www.city.kitakyushu.lg.jp/kouhou/movie_index.html）

問２　番組を視聴された感想等をお聞かせください。（※視聴されていない番組の回答は不要です。）

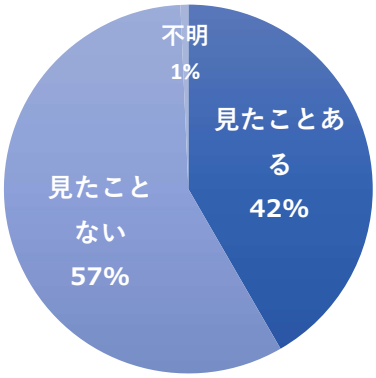
番組	感想等		
	(ア) おもしろいか	(イ) 役に立つか	(ウ) 放送時間は適当か
プライドK ～北九州イチバン物語～	1 おもしろい 2 おもしろくない	1 役に立つ 2 役に立たない	1 長い 2 短い 3 ちょうど良い
GIFT北九州	1 おもしろい 2 おもしろくない	1 役に立つ 2 役に立たない	1 長い 2 短い 3 ちょうど良い
ニュース５５北九州	1 おもしろい 2 おもしろくない	1 役に立つ 2 役に立たない	1 長い 2 短い 3 ちょうど良い

◆視聴経験について

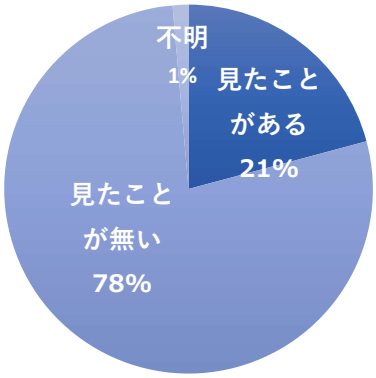
〈プライドK～北九州イチバン物語～〉



〈GIFT北九州〉

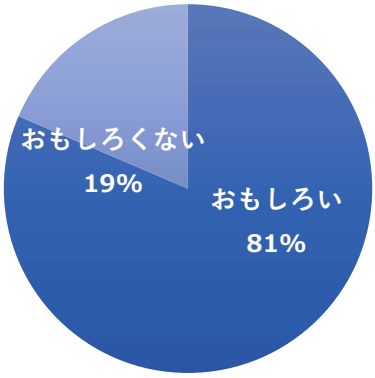


〈ニュース５５北九州〉

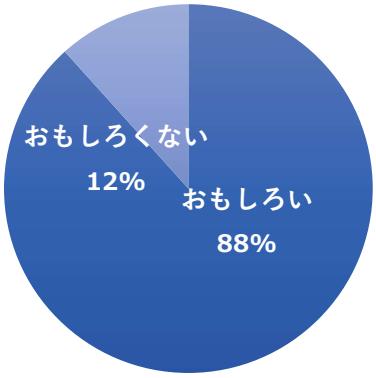


◆番組を見た人の評価･･･(ア) おもしろいか

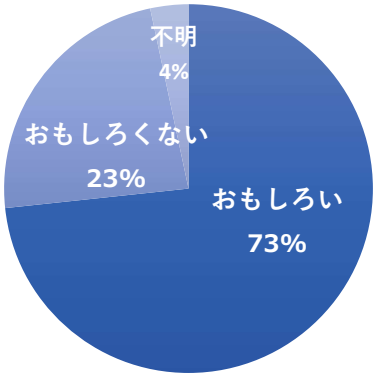
〈プライドK～北九州イチバン物語～〉



〈GIFT北九州〉

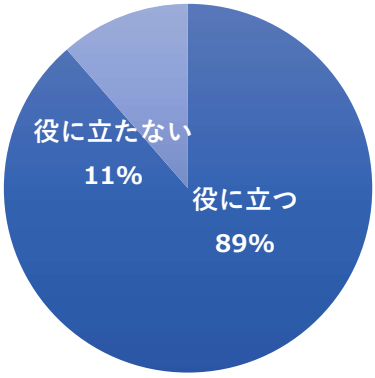


〈ニュース５５北九州〉

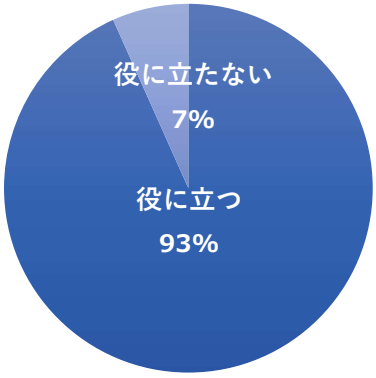


◆番組を見た人の評価･･･(イ) 役にたつか

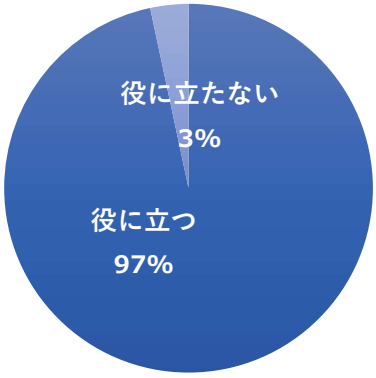
〈プライドK～北九州イチバン物語～〉



〈GIFT北九州〉

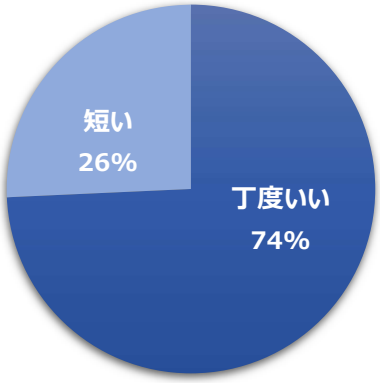


〈ニュース５５北九州〉

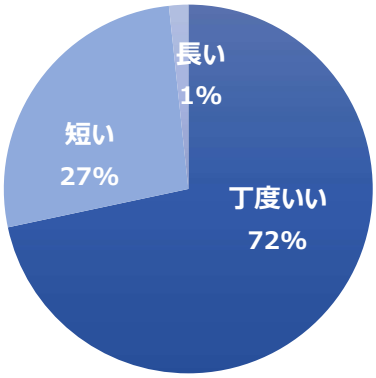


◆番組を見た人の評価・・・(ウ) 放送時間は適当か

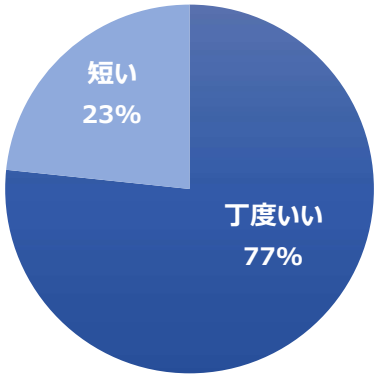
〈プライドK～北九州イチバン物語～〉



〈GIFT北九州〉

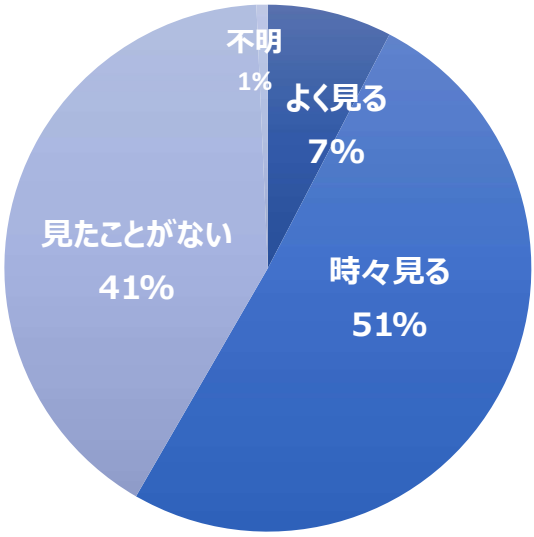


〈ニュース５５北九州〉

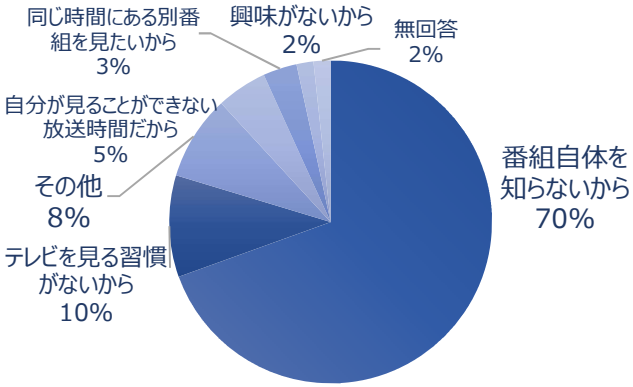


視聴経験は、3番組とも「見たことが無い」が半数を上回った。
番組を見た人の評価は、いずれも7割以上の人が「おもしろい」、8割以上の人が「役に立つ」と回答している。

問３　今回のアンケートにお答えする以前に、市政テレビ番組を一つでも見たことがありますか。
また、「見たことがない」を選んだ方は、その理由もお聞かせください。　→ 問３-１へ



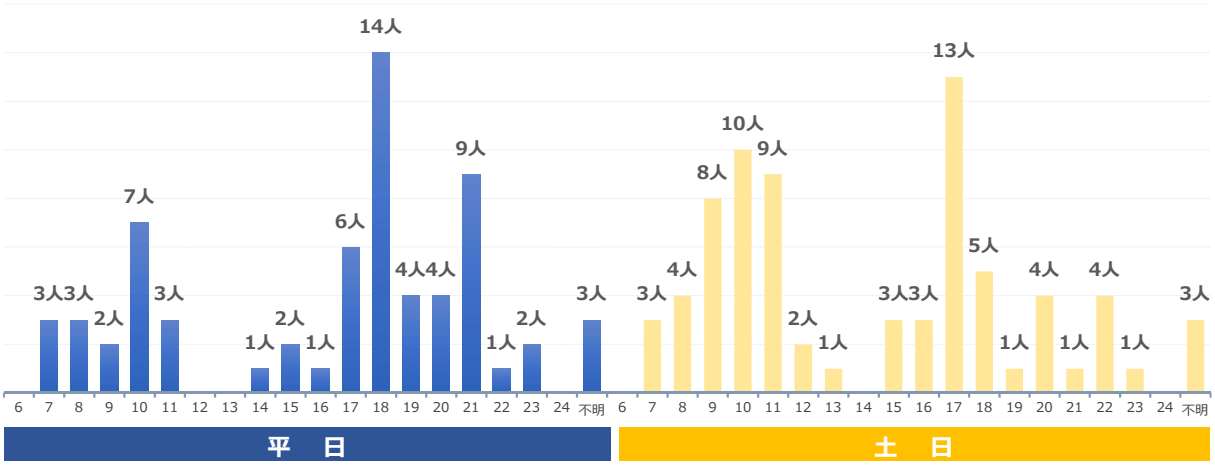
問３-１　見たことが無い理由を１つだけ選んでください



一度でも市政テレビを見たことがある（「よく見る」+「時々見る」）と回答した人の割合は58%で、「見たことがない」と回答した人（41%）を上回っている。
見たことが無い理由として、「番組自体を知らないから」（70%）が最も多い。

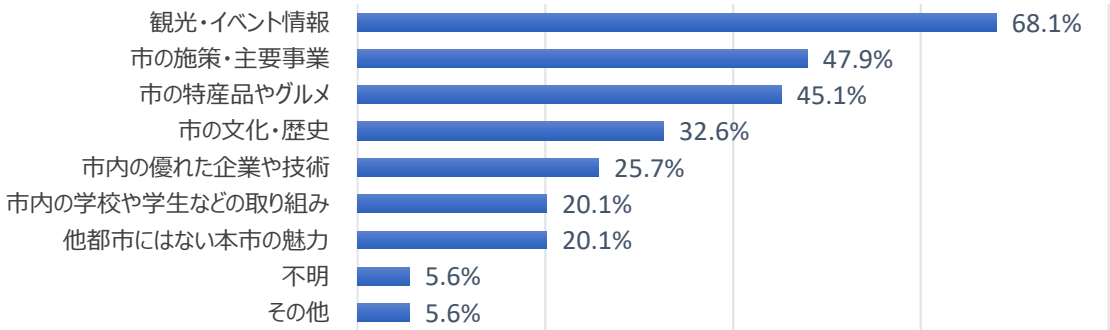
○その他の理由
・時間が短すぎて見逃しやすい。そのため番組表に掲載されず、予約もできない。
・市政だよりなどで、情報は十分だと思っていたから。
・TVを持っていないため
・市政だよりで十分と思っていたから。又、インターネットで索引できるケースもある
・3分～5分では短い

問４　あなたが望む市政テレビ番組の放送時間帯はどれですか。
　　最も望む時間帯を１つ選び、具体的な時間も記入してください。



平日は18～19時、土日は17～18時と回答した人が集中した。

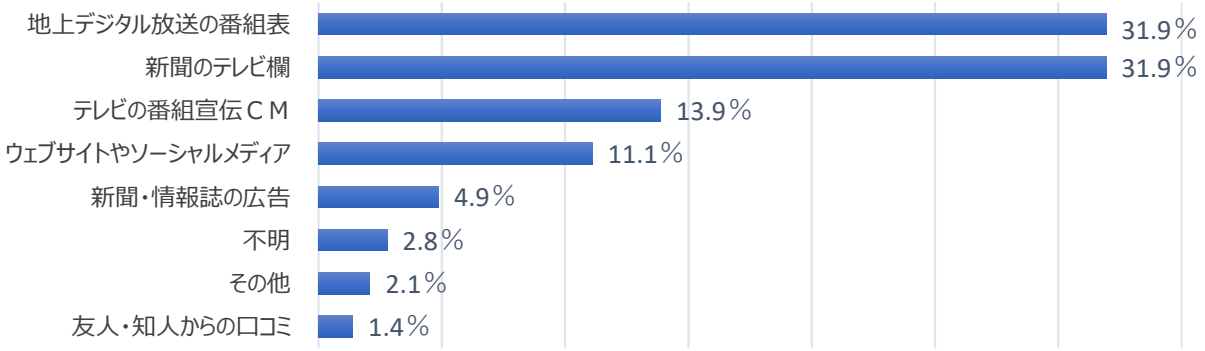
問５　今後、市からテレビを通して発信してほしい内容は何ですか。
　　次の中から主なものを３つまで選んでください。<複数（３つまで）回答>



○その他の回答
・市の有名な方や各方面で活躍されている方々のインタビューや人物紹介VTRなどを編集して紹介。
・今はコロナ等で市民に貢献してくださっている医療従事者や、医療関係や物流関係に従事している方々、ボランティアなどで市民のために活動されている方々の紹介など、リアルタイムで旬の情報が欲しい。
・北九州出身の芸能人の方々の紹介。
・スポーツに関する情報（プロチームだけでなく、参加できる物も）
・市民の生活
・医療機関と当該機関の専門性（何が得意か）
・スポーツ愛好会の活動紹介と会員募集案内
・北九州はお祭りが多いのも特色なので、お祭りそれぞれの起源及び関わる人数、日数などを発信して欲しい。
・北九州に関する何でも。歴史、文化、特産、名物、優れた技術や企業すべて。自分の生まれた町の事は知りたいし、知ってることは市外の方にアピールしたい。
・北九州劇場の良さ、素晴らしさを発信してほしい
・市内の有識者による講演会

「観光・イベント情報」（68.1%）と回答した人が最も多く、「市の施策・主要事業」（47.9%）が続いた。

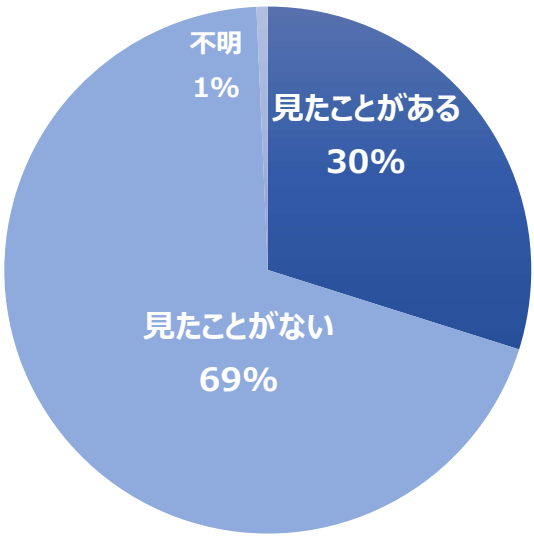
問６　テレビ番組（市政番組以外も含む）の存在や内容について、何から情報を得ていますか。
一番多いものを１つ選んでください。



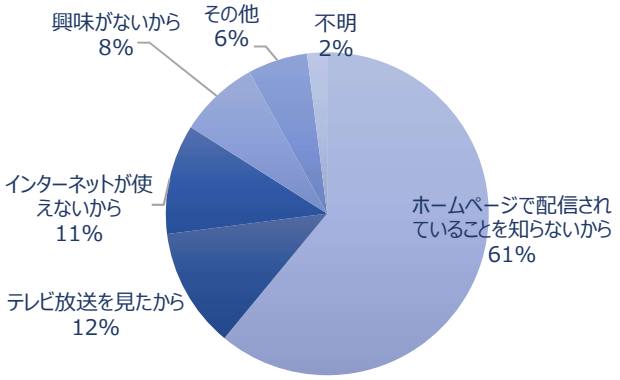
○その他の回答
・スマホアプリの番組表
・これまでは番組の存在（日時や放送局を含む）や内容について関心がなく、他のテレビ番組を見る前後に何気なく番組を見ている。
・テレビにあまり興味がないのでそういった情報を得ていない。

番組一覧（「地上デジタル放送の番組表」+「新聞のテレビ欄」）と回答した人が、半数以上を占めた。

問７　北九州市のホームページやYouTubeなどで市政テレビ番組の一部を動画配信しています。ご覧になったことがありますか。また、「２ 見たことがない」を選んだ方は、その理由もお聞かせください。 →問７-１へ



問７-１　見たことが無い理由を１つだけ選んでください



「見たことがない」（69%）と回答した人の理由として、「ホームページで配信されていることを知らないから」（61%）が最も多い。

○その他の回答
・ホームページやYouTubeはほとんど観ないので。
・データ容量を消費してしまうから
・ネットで番組の動画が配信されていることや視聴方法を知らなかったから。
・YouTubeを見る習慣がないから
・市政だよりで十分と思っているから

【市政ラジオ番組について】

市政ラジオ番組ついて、以下の番組をご覧いただいた後、問にお答えください。（可能な限りでご協力ください。）

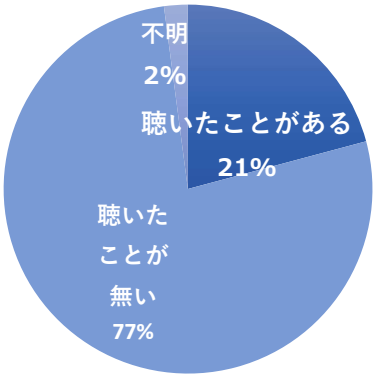
番組名	放送局	放送日・時間	内　容
北九州ビイキ	ＫＢＣ 720KHz	毎週木曜日 10:45～10:49 (4分)	生ワイド番組内で市政情報や観光、イベント情報を紹介。（３件程度）
ライフ･ウィズ･ 北九州	ＦＭ福岡 80.0MHz	毎週火･木曜日 14:35～14:39 (4分)	生ワイド番組内で市政情報や観光、イベント情報を紹介。（３件程度）
KITAKYUSHU My Town Navi	ＣＲＯＳＳ　ＦＭ 77.0MHz	毎週日曜日 9:10～9:30 (20分)	生ワイド番組内で市政情報や観光、イベント情報を紹介。市民ボランティアが番組制作に参加。

問８　番組をお聴きいただいた感想等をお聞かせください。（※お聴きいただいていない場合は回答不要です。）

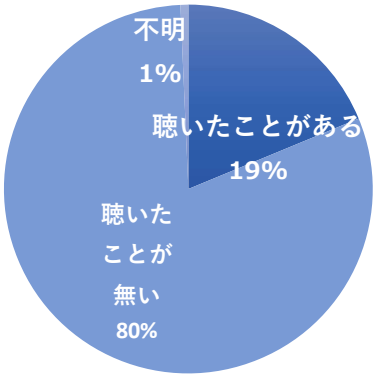
番組	感想等		
	(ア) おもしろいか	(イ) 役に立つか	(ウ) 放送時間は適当か
北九州ビイキ	1 おもしろい 2 おもしろくない	1 役に立つ 2 役に立たない	1 長い 2 短い 3 ちょうど良い
ライフ･ウィズ･ 北九州	1 おもしろい 2 おもしろくない	1 役に立つ 2 役に立たない	1 長い 2 短い 3 ちょうど良い
KITAKYUSHU My Town Navi	1 おもしろい 2 おもしろくない	1 役に立つ 2 役に立たない	1 長い 2 短い 3 ちょうど良い

◆視聴経験について

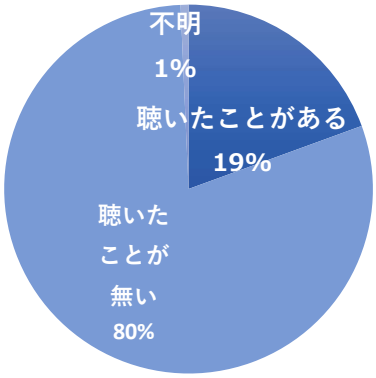
〈北九州ビイキ〉



〈ライフ・ウィズ・北九州〉

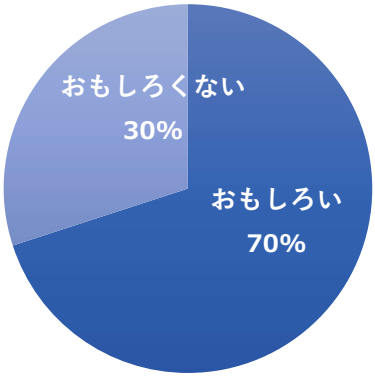


〈KITAKYUSHU My Town Navi〉

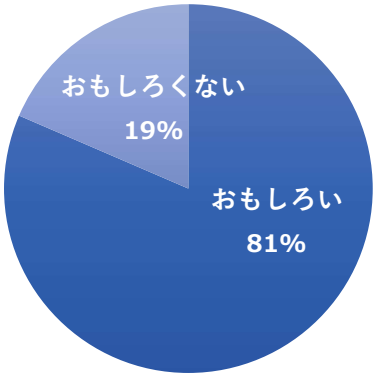


◆番組を聴いた人の評価・・・(ア) おもしろいか

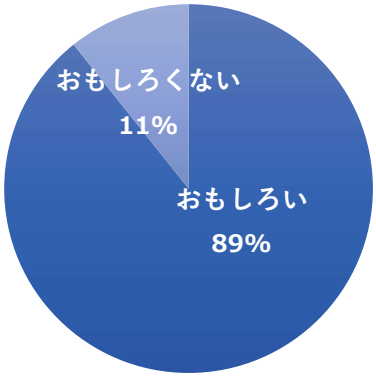
〈北九州ビイキ〉



〈ライフ・ウィズ・北九州〉

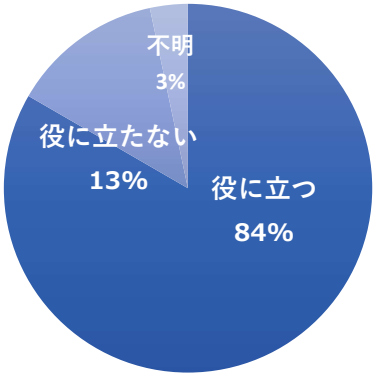


〈KITAKYUSHU My Town Navi〉

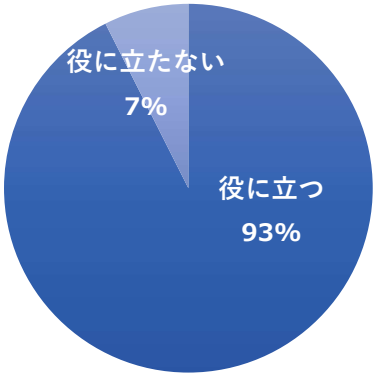


◆番組を聴いた人の評価・・・(イ) 役にたつか

〈北九州ビイキ〉



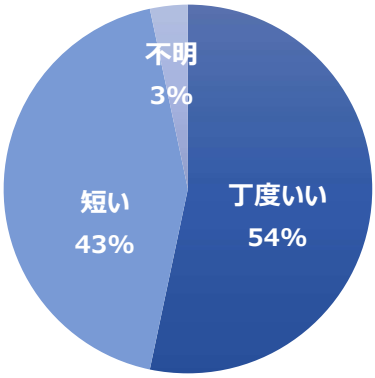
〈ライフ・ウィズ・北九州〉



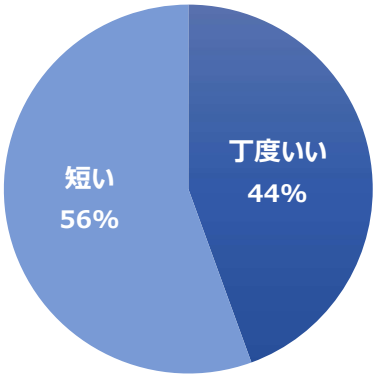
〈KITAKYUSHU My Town Navi〉

◆番組を聴いた人の評価・・・(ウ) 放送時間は適当か

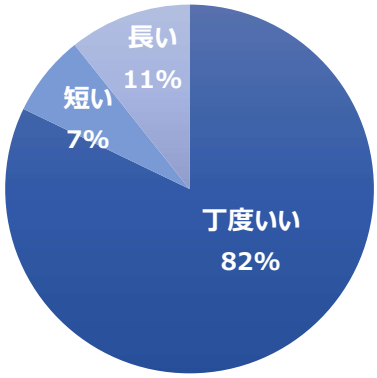
〈北九州ビイキ〉



〈ライフ・ウィズ・北九州〉

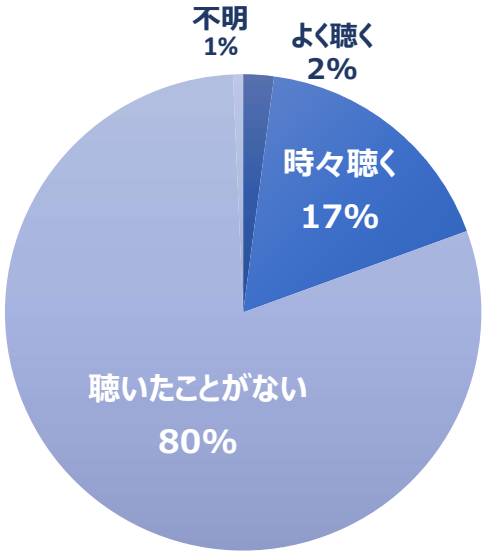


〈KITAKYUSHU My Town Navi〉



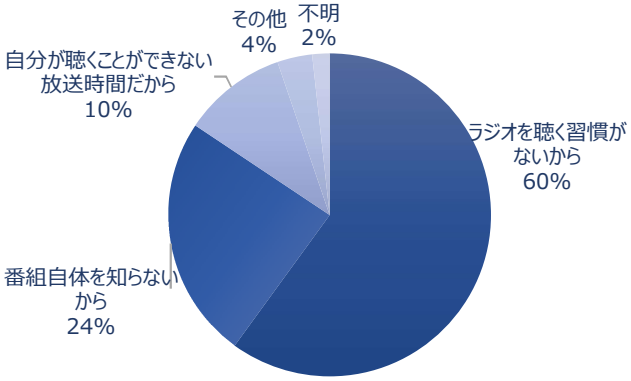
視聴経験は、3番組とも「聴いたことが無い」と回答した人が、約8割である。
番組を聴いた人の評価は、いずれも7割以上の人が「おもしろい」、8割以上の人が「役に立つ」と回答している。

問９　今回のアンケートにお答えする以前に、市政ラジオ番組を一つでも聴いたことがありますか。
また、「聴いたことがない」を選んだ方は、その理由もお聞かせください。　→問９-１へ



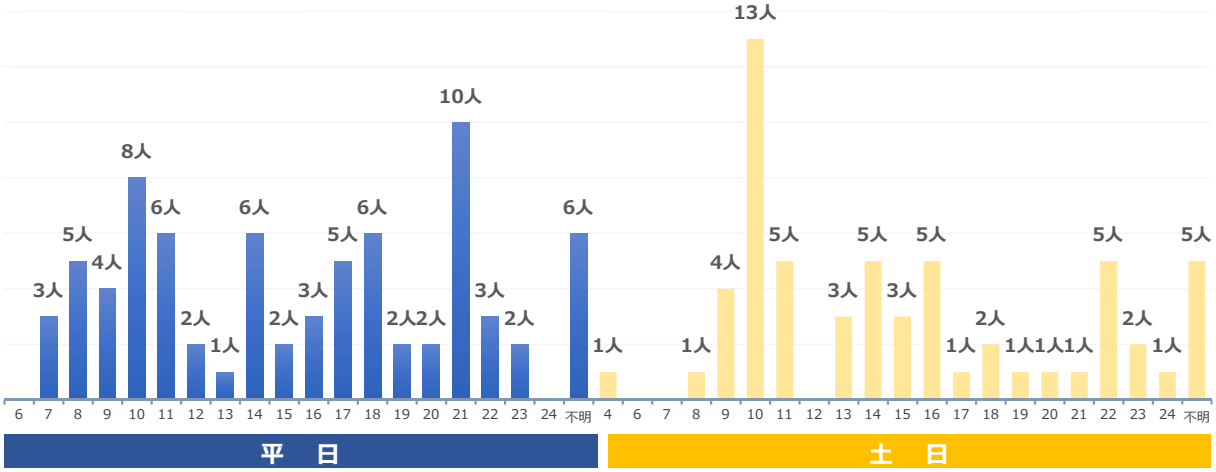
「聴いたことがない」と回答した人（80%）は、一度でも市政ラジオを聴いたことがある（「よく聴く」+「時々聴く」）と回答した人の割合19%を上回っている。
聴いたことが無い理由として、「ラジオを聴く習慣がないから」（60%）が最も多い。

問９-１　聴いたことが無い理由を１つだけ選んでください



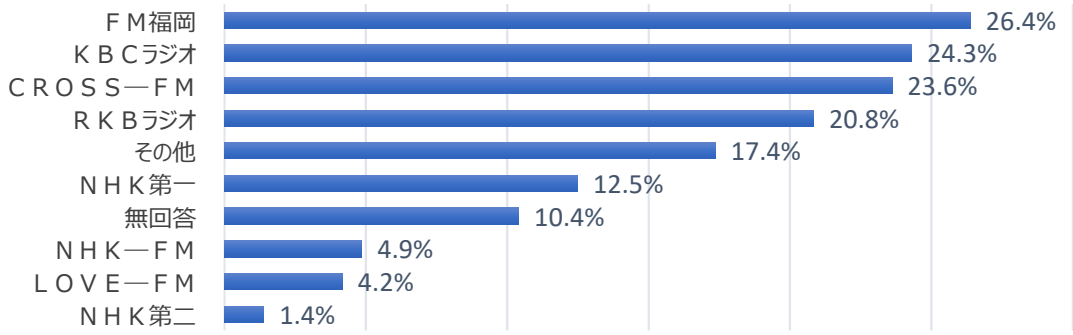
○その他の理由
・「仕事中なのでそもそも聴ける環境ではない」、「ラジオ自体が車でしか聴ける環境がない」という２つの理由
・ＲＫＢラジオを聞いてるので
・局にずっと合わせていないと聞き逃す
・ラジオがないから

問１０　あなたが望む市政ラジオ番組の放送時間帯はどれですか。
最も望む時間帯を１つ選び、具体的な時間も記入してください。



平日は午前、午後に分散し、土日は10～11時と回答した人が集中した。

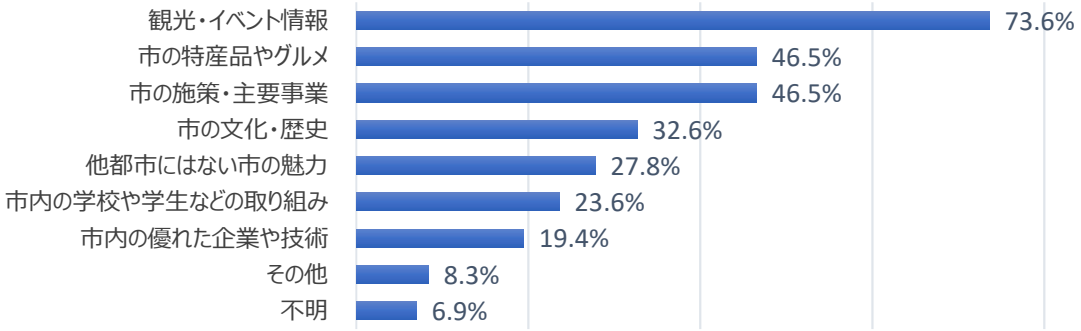
問１１　あなたがよく聴くラジオ局はどちらですか。次の中から主なもの２つまでお選びください。



○その他の回答
・ラジオは全く聞かない・ほとんど聞かない（他17件）
・ほとんど聞かないAMはラジオで入らないので、ネットで聞くしかない
・ラジオを持ってない（他2件）
・これまであまりラジオを聴いていなかった。昨年末、目の病気で病院で手術、入院。眼帯をして何も見ることができなくなったその際、本当にラジオにお世話になった。車の仕事の方やお年寄りの方々など、ラジオを聴いている方は、楽しみにしていて、頼りにされていることと思う。災害などの時は、テレビをみることができなかったり、パソコンが使用不可だったたり、その場合にも大切なメディアだなと痛感した。
・KRYラジオ
・コミュニティFM
・FM KITAQ（小倉北区のコミュニティラジオ）
・ノースFM（大分県中津市）カモンFM（下関市）
・ラジオを聞く習慣はないが、ここ2ヶ月近く新型コロナの関係で在宅勤務をしており、その際に主人が聞いていたので、耳に入っていたのはFM局
・ラジオがないので聞かなかったけど今回初めて市政モニターアンケートに参加することになりradiko.jpをインストールして聞くようになった。

「FM福岡」（26.4％）が最も高く、「KBCラジオ」、「CROSS-FM」、「RKBラジオ」と続いた。

問１２　今後、市からラジオを通して発信してほしい内容は何ですか。
次の中からいくつでも選んでください。



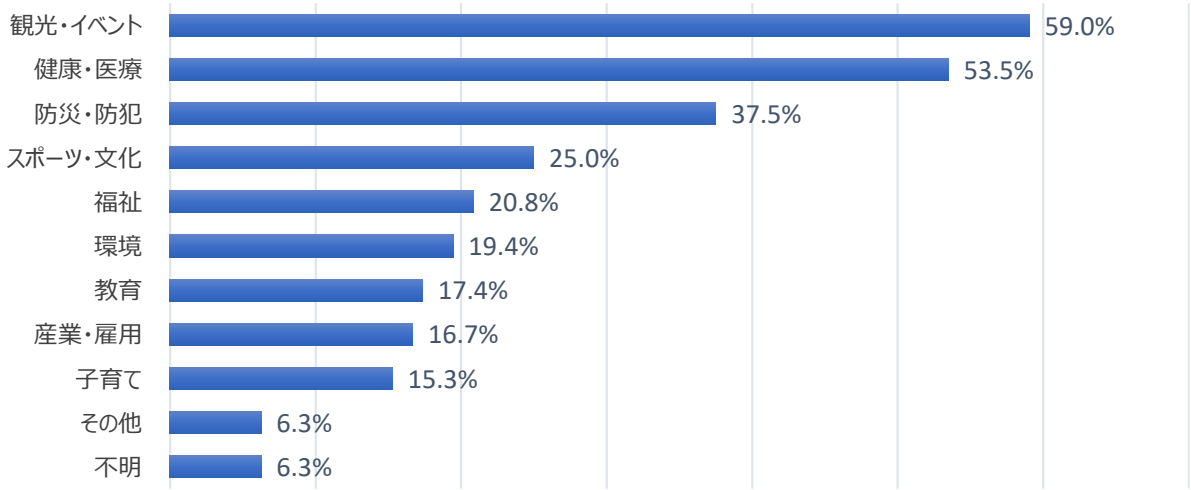
○その他の回答

・今コロナなど不安な市民感情に寄り添う、トップの言葉や音声は心強い。大阪府知事など、府民から頼りがいのある、決断力のあるリーダーシップが注目されている。北橋市長の、市民へのあたたかいメッセージを肉声で流すのも、平凡だがとても心強い発信ではないか。月並みだが人間のもつ声の影響は大きい。テレビ記者会見は見るが、ラジオリスナーに向けた、災害メッセージや励ましの音声は少ない。市民は初めてのパンデミックで、情報が錯そうして不安だから、リーダーの肉声を聴くと安心できる。
・市の経済情報
・流し聞き出来る北九州の広報。
・医療機関とそこの専門性（何が得意か）
・スポーツ愛好会の活動紹介と会員募集案内
・各種制度の申請方法、税制、市議会の議事内容などを分かりやすく解説してほしい
・新しくできた施設の紹介
・防災　避難情報
・北九州市の課題について①人口減少②黒崎地区の商店街活性化策③バリアフリーを考える・・・など。

「観光・イベント情報」（73.6%）が最も高く、「市の特産品やグルメ」、「市の施策・主要事業」、「市の文化・歴史」と続いた。

【広報活動全般的なこと】

問１３　関心のあるテーマ、あるいは広報を充実してほしいテーマはどれですか。
次の中から主なもの３つまで選んでください。＜複数（３つまで）回答＞

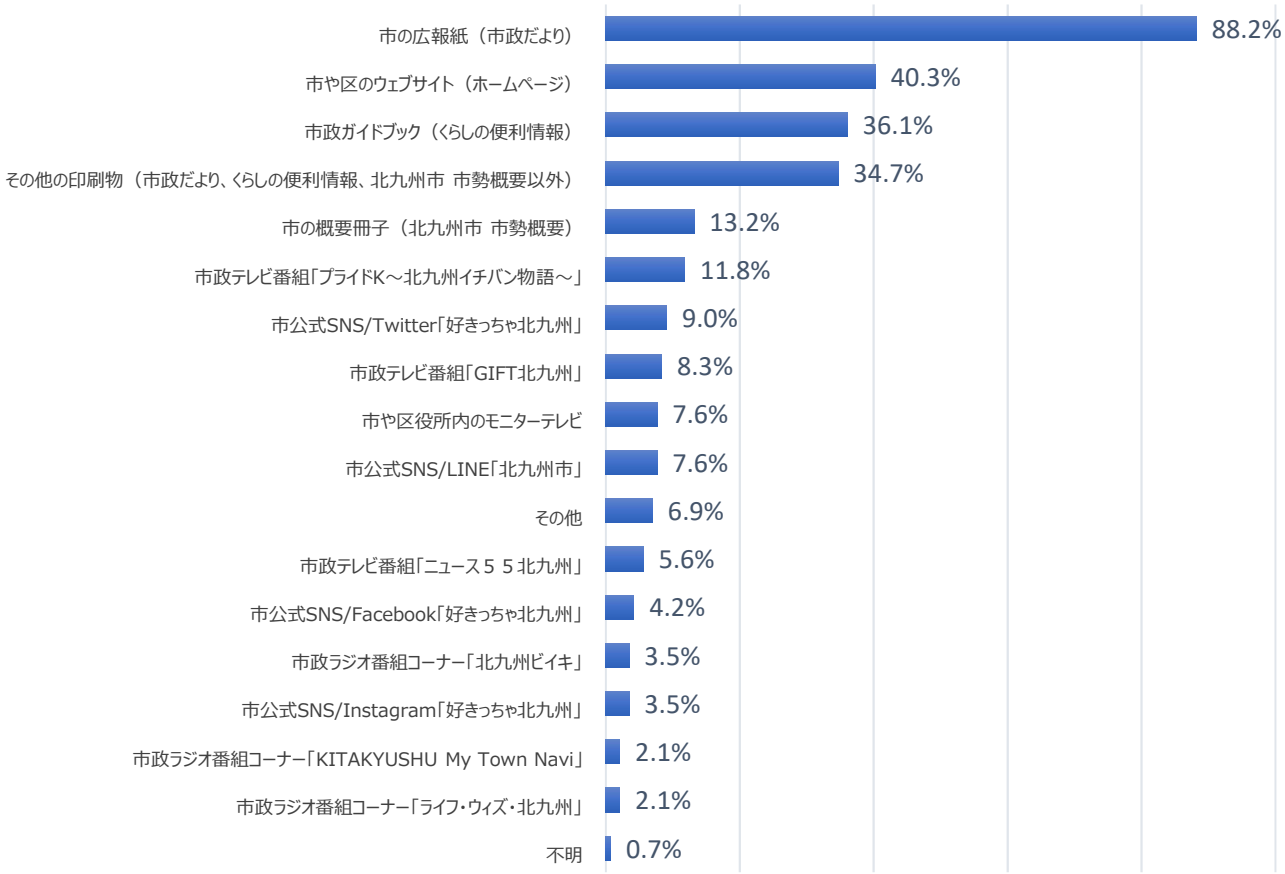


○その他の回答

・２学期制にした北九州の教育界の英断等北九州独自の頑張り工夫等どんどん市民に堂々とPRしてほしい。これから梅雨や台風に向けて災害や避難など必要が出る。その際コロナの３密に対する工夫や準備態勢、災害避難場所の新たな拠点設定等準備されたときに応じてまとめて知らせるのではなくこまめに知らせてくれると市民は心の準備、体の準備ができる。脳に少しづつ新しい行動変容を染み込ませるようにする為には一度に一挙にではなく少しづつこまめに教えていただけると、決まったことを頭に入れて整理しやすいものだ。今回のパンデミックから前例どおりにはいかないことが山積みである。市と市民とが新しい取り組みに向けて協力していくことが求められていく。メディアを通してどんどん発信してもらいたい。
・快適生活への守るべきマナー（ペット飼育・ピアノ等音量・特に観光地である門司港近辺の釣り・・・潮風通りの歩道は黒く汚れ、釣り竿の立て掛けで歩けない、残飯放置等）
・災害などの備え、又コロナ情報
・北九州市の農業について。今後に備えて、或いは本来の生き方に立ち返って家庭菜園を始める方も増えてきていると感じている。特に有機栽培や自然栽培をされている農家さんとの勉強会やイベントが充実し、積極的にとり上げていただけると嬉しい。
・今回の新型コロナウイルスの感染者が出た、医療機関や感染経路など、北九州市としての情報開示をスピードアップして欲しい。テレビやラジオ、インターネット、SNS等を最大限に利用して欲しい。
・休耕田対策
・レジャーポイント、公園など、神社仏閣の案内など
・歴史、これからについて
・今のような緊急事態のニュース、経過、正しい情報、アドバイス、効果など
・人権課題の啓発
・グルメ情報

「観光・イベント」（59.0%）と回答した人が最も多く、「健康・医療」（53.5%）が続いている。
その他の回答として、「感染症の話題」などあげられた。

問１４　本市の取り組みやイベントなどを知るきっかけとなった、北九州市の広報手段はありますか。
次の中から主なもの５つまで選んでください。<複数（５つまで）回答>

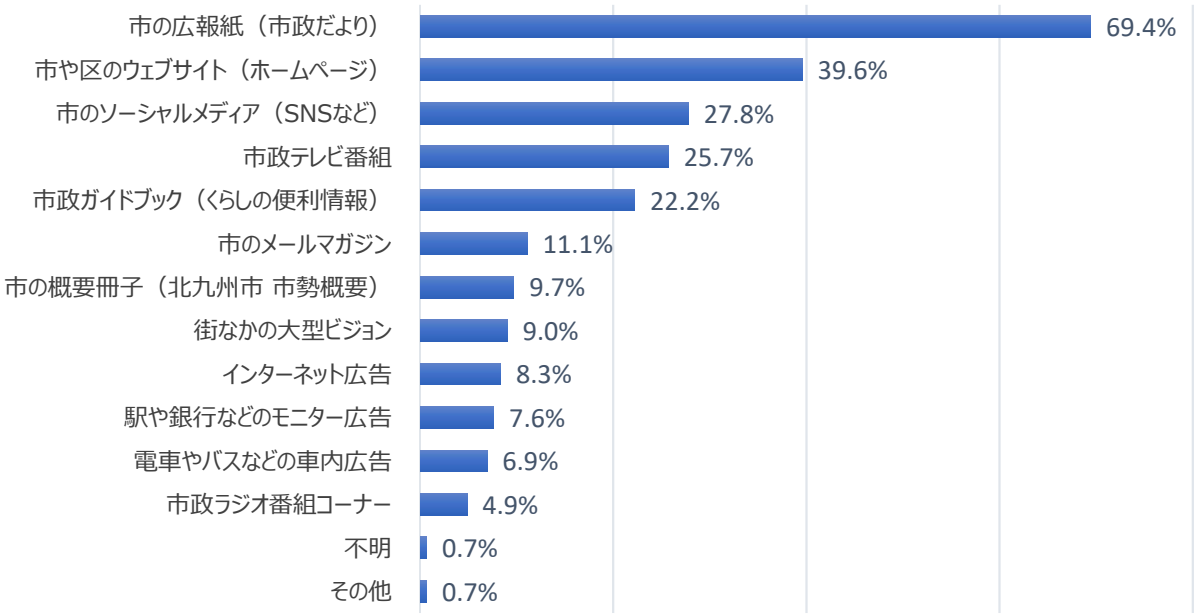


○その他の回答

・お店やデパートやスーパーや、京町魚町商店街などに貼られているポスターなど意外と市民は何気ない日常の中だが見ている。アナログであるが、バスや電車、モノレールの中なども効果はある。チラシやティッシュペーパー配布なども目にしやすい。市民センターなども掲示板なども見ている。昔ながらの電信柱にはるのも効果がある。回覧板の中に入れるちらしでもよい。
・ＮＨＫテレビ・ラジオの報道・話題
・市民センターの掲示板及びセンターの関係者
・フリーペーパー
・大学内掲示板
・テレビのニュース
・友人からの情報
・児童文化科学館など公共機関に置いているチラシ
・知人からのグループLINE
・新聞
・市民センターで手に取るチラシ

「市政だより」（88.2%）と回答した人が最も多く、「ホームページ」（40.3%）が続いている。
その他の回答として、「フリーペーパー」「チラシ」などあげられた。

問１５　今後、さらに充実してほしい広報手段は何ですか。
次の中から、特に充実してほしいもの３つまで選んでください。＜複数（３つまで）回答＞



○その他の回答
・web（何時でも・何処でも）
・若い世代や、自分たちのような子育て世代はスマホですぐに色々な北九州市の情報を手に入れることができるが祖父母世代はスマホ使用率を低いことからどうしても「情報弱者」になってしまいがちなので、そういった情報弱者の方々にも北九州市の有益な情報が行き渡るよう色々な工夫が必要。

「市の広報誌（市政だより）」（69.4%）と回答した人が最も多く、「ホームページ」（39.6%）、「ソーシャルメディア」（27.8%）と続いている。

問１６　最後に市の広報活動にご意見等ございましたらご記入ください。

○広報活動の番組があることも、知りませんでした。広報誌の1ページ目にでも、日時、内容などを載せてくれるとありがたいです。

○コロナ禍では、北九州市をイメージアップするチャンスである。大阪府や福岡市のようにピンチをチャンスに。

○人（もしくは年代）により情報を得る手段は異なると思います。私はラジオを聴くことがないので、番組自体知りませんでした。そのため市の情報を得る手段として月2回配布される市政だよりに目を通し、気になる記事があればホームページを見て詳細を確認しています。市政だよりはほとんどの方が目にするものだと思うのでこちらの内容を充実させてはどうでしょうか?

○アーキテクチャーオブ北九州の様な形で、市の産業遺跡・軍事史跡・土木遺産等をまとめた広報冊子があると嬉しいです。また、市内プロスポーツチームに関する広報物が少ないので充実の検討お願いします。

○市の動向を知るのは市政だよりです。なお一層の充実をお願いします。

○街の大型ビジョン、バス停でのデジタルビジョン等インターネットの利用頻度の少ない高齢者の方にも周知しやすく良いと思います。今後は予算的に厳しいかもしれませんが、テレビCMも多く入れてみてはいかがでしょうか。

○今回のパンデミックで市の公務員の方々、保健所の方々、利用従事者の方々に大変お世話になっております。唯一市民に出来ることは、不要不急、仕事以外に家に居ることでしか、恩に報いることができませんが。感謝しております。

○北九州市のコロナの状況などリアルタイムで知りたい時はホームページを見ますが、テレビやラジオをほとんど見ないので、市の活動内容は市政だよりで知ることが多いです。市政だよりを北九州市のホームページで見ることができるというのも知っていますが、やはり紙ベースでパッと見ることができ、気になったものには丸をつけたり、切り取ったりできるのは良いです。SNSやメルマガなどは、一度登録すれば半強制的に目に入るので、そういったものに登録する機会があれば、情報を得る機会が増えるかもしれません。

○市政だよりからイベントなどを探しているが、少し工夫して探し易くしてほしい。テーマごとに整理するなど

○地元の情報提供（広報活動）について。北九州市に引っ越ししてきて感じたのは、情報を入手する機会が少ないことです。僕は通勤でモノレールやバスを利用しないので紙ベースで情報を入手することもほとんどなく、紙ベースで入手する媒体は市政だよりくらいなことも要因ですが、特にテレビは、ほとんどないように思います。福岡市と比べるとその差は歴然で、はっきり言って負けています。僕が北九州市の情報を入手するテレビ番組は、帰宅時間の関係もあって、午後６時半からのＮＨＫ総合のニュースブリッジだけです。テレビという媒体による広報活動をもっと活発に行ってもよいと思っています。（コロナ関連でも、福岡県知事や福岡市長がテレビに出演し、施政を説明する姿を見る機会は多いのですが、北九州市長は少ないように感じています）

○北九州市はたくさんのイベントやってますがそれをどこで何時から何時までやってるか知らないことが多い。市政だより等で知らせてほしいです。

○北九州市の魅力、例えば、海産物、自然、エコ活動、5市合併以前の歴史等一般的でない内部を発信して頂きたいです。

○テレビの取り組みですが、今回のコロナ禍の最中、全国ニュース→主要な都市部のニュース→福岡のニュース（福岡市がメイン）となっており、北九州市の情報を知る機会がとても失われていたと思います。

○教育や子供たちの事について、詳しく発信していただけると助かります。子育て情報など。

○紙媒体やテレビ等の既存メディアと、インターネットやSNS等の新興メディアを上手く連携して、効率的な広報活動を今後もお願いします。

問１６　最後に市の広報活動にご意見等ございましたらご記入ください。

○今は若い方～50代くらいまではSNSの情報配信が効率が良いと考えます。ただし、市政としてアップしても閲覧が少ないので予算の中でCMとしていれる、もしくは閲覧が多い団体、商工会議所、ロータリークラブなどとリンクして拡散していくのはいかがでしょうか？また掲載内容が良くても、今までの様に地味だと誰も読まないのでインパクトが必要かと思います。そうすればシェアが増えます！！是非広報課関係者の方々も今までと同じではなく、発想の転換を！市政モニターを利用して参考画像や、資料を何パターンか選択式でアンケートもいいかと思います。ご検討を！

○広報活動応援しております。

○私が住んでいるマンションには区の広報誌が届きません。なので小倉北区の情報を知る手段が限られています。戸畑のイオンには市政だよりが置いてあるので、北区の商業施設（小倉井筒屋など）にも市政だよりを置いてほしいです。

○ 年配の方には地上派のテレビやラジオ、若い方にはSNSを今よりも、回数を増やして情報を発信してもらえれば、目や耳に入ってきて関心を持ってもらえるのではと思います。

○市政だよりは毎回見ていますが、ホームページはあまり見ていませんでした。これから市政テレビ番組 ・市政ラジオ番組コーナーを見聞きしたいと思います。早速、ホームページを開き、YELLのページでレインボープラザに子供体験コーナーがあることは、知りませんでした。ハローキティが門司港レトロを紹介していましたね。まだ門司港レトロに行ったことがありませんので、コロナウイルスが落ち着いた時は是非行って焼きカレーを食べ、レトロ展望台に上り、うつくしい景色を一望したいです。これから3月までよろしくお願いします。

○SNSで、定期的な情報発信をお願いしたいです。

○トレンド性を求めたい。⇒今起こっていることに対して適切な広報をタイムリーに発信できることが重要と考えます。

○テレビからの情報が殆どです。「ニュース55北九州」は時々観ていましたが、知らなかった「GIFT北九州」これからは録画予約したいと思います。

○市政だよりをしっかりみて、講座や催しに参加しています。

○市政だよりを活用している人が私以外殆どいない。特に若い夫婦のチェック度合いが極端に低い。職場の同僚内での状況。

○今回コロナで福岡県や北九州市のＨＰを見てました。データに基づいて客観的な情報の提供が必要でした。民放テレビが酷すぎて、行政のＨＰを見る習慣ができました。私の感覚ですが、今回のコロナ報道でかなりの人が偏った情報に惑わされた気がします。有事の際だけでなく、市長が市民へメッセージを伝えるシンプルなツールとして発信する場にしてはどうでしょうか？今回の大阪府知事はとてもストレートにメッセージが入りました。福岡市は県への対抗があるのか分かりませんが何か良くなかったです。北九州市はネット配信ではなくなるべく地上波で市長のメッセージを配信して頂きたかったと思います。今迄の様な娯楽性の高いものでなく、行政のデータに基づいた情報発信の場にするべきだと思います。自宅待機中、ワイドショーをみていたのは高齢の母が余りに偏った情報が何かを知る為だけでした。今後の行政の情報提供のあり方を実務的に変えるべきだと思います。

○日本一の環境市をもっと前に出していって良いのではと思う。他市に比べてゴミの分別が徹底しており、他の模範となっている。

○町内自治会の回覧板をしっかり見ているので、市からのお知らせがあれば市政だより以外にも自治会でお知らせを配ってもらえるとしっかり読みます。

○市政情報は主に「市政だより」や（市政番組ではなく）ローカルテレビ局のニュース番組から得ていたが、これからは市政番組のほか、パソコンを使っている時間が日中長いので、市のホームページなども積極的に見て、掲載情報を生活に活用したい。「緊急事態宣言」解除に伴う市の対応については、ホームページ上で分かりやすくまとめられていると思う。

問１６　最後に市の広報活動にご意見等ございましたらご記入ください。

○市政だよりは、必ず手元に届くので、じっくり目を通します。パソコンは、開くのが面倒なときがあるので、印刷物がすきですね。

○自分の町の事は色々知りたいし、市外の人にアピールもしたい。だから色々な最新情報は欲しいが、フルタイムで働いているのでＴＶもニュース番組くらいしか見ないし、ラジオは聞く習慣がない。HPもいつも見ているわけではないので、アナログだけれど市政だよりの充実を期待したい。自分は現在61歳だが、私より高齢の方にはSNSなど無縁であることも考慮してほしい。ラジオもTVも内容としては役に立つと思うが、あくまでも情報提供であり娯楽番組ではないので、面白いとは言えないが問題ないと思う。

○まだ子供が小さく、決まった時間に情報番組等を見るのは難しいので、冊子などで情報がいただけると、好きな時に読んで調べることも出来るので助かります。ホームページも時々拝見するのですが、情報が多すぎて欲しいものにたどり着く前に時間切れになってしまうことが多くて残念です。

○市報や市役所のHPはよく見るので、それで充分と思っていました。色々なメディアで情報を流していることを知りませんでしたので、今回知り得て良かったと思います。

○市の歴史などをスタンプラリーできたりする取り組みがあると、子供や海外の友人が来た時に歴史(観光地)に触れやすいです。(夏休みだけでなく)ラジオはなかなか聴かないのでわかりませんが、せっかくテレビ放送するなら、子供向けの番組もあると、いいなと思いました。(子供はテレビに出た場所などに行くと喜ぶので)

○市政だよりは今までもひと通り読んでいたように思います。今後も引き続き　色々な情報を載せて頂きたいと思います。

○誰にでも解りやすい、広報誌を作って下さい。

○市政だよりを毎回欠かさず読ませて頂いています。いろいろな情報があり助かるのですが、もう少し分かりやすく読みやすい紙面にしてもらえたら、嬉しいです。たまに、どう読んだらいいのか迷うことがあるので。

○市の広報活動ではありませんが、市内で起きた出来事を知る手段として、自分が一番重要視しているのが、ＮＨＫのニュースブリッジ北九州とニュース845北九州です。それらの番組に接続した時間に市の広報番組等が放送されれば、そのままの流れで見る機会も増えるかなと思いました。

○市政だよりの内容が、マンネリ化しているような気がします。

○テレビ、ラジオ、インターネットなど市民が自らアクセスして情報を得る手段よりも、街角で何気なく目につく形で広告する方がより多くの人に市政や市の情報が伝達されるのではと思う。

○私はこの２月から 専業主婦となりました。主人は 頻繁に 卓球をするために、県や市の施設を利用しています。そのような施設に、市からのお知らせがあれば、持ち帰ってもらいます。

○ラジオにしても、テレビにしても、時間が短くて、興味がないと観ないのではないか。生活する上で、疑問に思った時は、市のホームページである程度は解決できた。例えばゴミの出し方など。季節ごとの観光とか、イベントなどに力を入れてもらえれば良いと思う。

○テレビ、ラジオ等で市政広報があることを私を含め周りの知人も知っている人が殆どいないし話題に上らないです。市制だよりでもっと目立つように見てみたいと思わせるよう広報をお願いします

○各区さまざまな箇所でもっとイベントを増やして欲しい。子供向けのステージイベントやお年寄り向けのイベント（フリーマーケット、カラオケ大会、お笑いステージ）等、もっと各地が盛り上がるようなイベントをして欲しい。

○テレビを主体として、ラジオの「KITAKYUSYU My Town Navi」くらいの長さで、内容にしたら、市民の興味が深まると思います。「市政だより」には、市の各部署が行っている業務の理解を深めて、市民との距離を狭めるため、例えば、市民に関わるのある業務を、シリーズで、詳しく紹介するとよいと思います。また、それに、職員紹介なども含めたらいかがでしょうか。

問１６　最後に市の広報活動にご意見等ございましたらご記入ください。

○『市政だより』は、必ず読みます。どのようなイベントがあるか、健康診断や市の大まかな情報等を得ています。市政だよりをもっと充実して、観光スポットや飲食店等の紹介や自慢話などを地図入りで記載されたら、興味が沸いて来ると思います。「間違い探し」は面白いです。

○恥ずかしながらテレビ・ラジオ番組があること自体知らなかった。見てみたら面白かったので、市政だよりを通じて番組のPRをすすめていただけたらと思いました。市の重要施策について市民に直接詳しい解説を実施していただけたらと思います。テレビやYouTubeでの解説番組など。

○ソーシャルメディアで広報しているというのを、あまり知らない人が多いようです。LINEのアカウントは最近浸透してきた気がします。もっと、若い人へ分かりやすい発信がたくさんあるといいなと思います。

○あっぱれ北九州のコミカルな感じが好きでした。変わってしまったということで少し残念です。ニュース55北九州は機械音で少し聴きにくいです。

○市の広報は自らが取りに行かないと永遠に入手が出来ないような気がします。もっと、オススメ動画とかに出る様になればクリックしますが普通に生活しててコロナ等の興味深い内容が無ければ全く関われないような気がします。YouTubeのオススメとかネットニュースの片隅にでも少しでも良いので割り込めたら…ですね。

○今回のラジオ番組は、時節柄、新型コロナウイルス関連の話題でしたが、平常時は違う内容だったのではないかと思います。そういう面から考えると、今回のアンケートは、別のタイミング（平常時の内容を放送しているタイミング）の方がよかったのではないかと思います。

○恥ずかしながら、今回アンケートを答えるにあたって、初めて市政テレビ番組の事を知りました。市政テレビ番組の存在を知らない人も多いのではないかなと思いました。番組の存在を知ってもらうと良いと思います。

○通常時広報と非常時広報では活動内容が異なります。通常時では費用対効果を考慮して実施すればよいと思いますが、非常時の広報活動では、市民の安全確保が最大限となるよう各設備（各種通信設備、放送設備、非常用電源設備、車両等の移動設備など）が維持管理され、各手段（各団体との協力体制、要員の確保と訓練など）が有効に活用できるようにしていてほしい。

○新型コロナウィルスの患者数と発生地区の区ごとの情報がすぐわかるようなマップを作成し、いろいろなメディアを通して市民に働きかけてください。まだまだ現状の厳しさを般化してはいないように感じられます。

○子供が2歳で保育園に通っているので、どうしても今後の成長を鑑みると、子育てのしやすさ、教育機関の充実、医療機関の充実など気になります。自分は今でこそ小倉北区民ですが、生まれも育ちも門司区なので、高齢化率の高い門司区の事が気になります。空き家問題など今後増加するであろう問題にも興味を持ちながら北九州市の政策を応援しております。

○今回のモニターアンケートで市政テレビ番組がある事を知った（過去に何度かみた事はあったが）テレビ番組がある事をもっと告知すれば関心をもって観ると思う。

○今までテレビはいつもつけて過ごしていましたが、ラジオは聞いた事があまりありません。災害時の為にとラジオを買っていましたが、防災グッズの中に入れっぱなしです。市政モニターでラジオの問いがあるので、ラジオをテーブルに出していたのですが時間帯を忘れ今回聞いていません。パソコン教室へは行っているのですが・・・インターネットでの操作はした事がありません。

○「北九州市の住みやすさ・・・よりもまだ暴力団の街のイメージが全国に根付いている」と大阪在住の娘が言います。唯“門司港レトロ”が出来たとき、新大阪駅にパンフレットがならんでいるのを見ました。その頃ようやく娘も出生地を 「“門司港レトロだよ”と言うことが出来た。相手から良いところだネーって言ってくれてうれしかった。」と話していました。 広報は全国区です。バナナ姫は大人気でした。

問１６　最後に市の広報活動にご意見等ございましたらご記入ください。

○コロナウイルス流行に関連して、行政自治体と市民個々のつながりがより密に、重要になって来ているように思います。都知事や府知事は毎日テレビでコロナの現状、市民へのお願いを発表しています。市長も時々画面に出ていますが、先日、全国初の北九州の取り組みとして交通系カードを使った個人の行動チェック感染の有無確認システムが紹介されていました。現在は市民個々が市行政の動向に注視していることと思われます。コロナ関連のもっと細かいものも発表されたら良いと思います。先日、歯の治療に行っている歯科大から延期連絡がありましたがこのような細かい内容でも行政が間に入って、つなぎ役をしたらいかがでしょう。

○小倉の北九州芸術劇場が好きです。山海塾の初演を観る事が出来たのに感激致しました。どなたか、世界的に有名なアーティストに知己の有る方が、北九州芸術劇場にいらっしゃるのか？と想像してワクワクします。次に好きなのは、工場夜景です。北九州工場夜景のツアーに参加しましたが、子供の頃から見ていたはずの工場の違う一面を観る事が出来ました。漫画ミュージアムも良いですね。これも私が子供の頃には有り得ない場所です。私は現在61才ですが、小倉の良さを改めて感じるのは、年令のせいだけでは無いと思います。不景気が続きますが、環境や教育施設等は、小倉は少しずつ良くなっていると感じます。

○市政テレビ番組を見てとても良く出来ていて楽しかったです。5分くらいで内容はとても良く出来ていましたが、テレビの（お知らせ）は知らなかった。（小さすぎます）もっと市政だよりなど宣伝して下さい。その時テーマも知らせて頂くとうれしいです。

○市のイベントや情報等はムーブのチラシ棚で良く見て、友達と行ける時は行きます。

○コンビニに市政だよりが置かれていて助かります。

○SNSを積極的に活用することを望みます。

○市政だよりに市政テレビ、ラジオの番組表やその内容を紹介すると良いかと思います。

○市政だよりに公共施設を紹介するコーナーを設けて、イベント記事と結びつけると良いかと思います。今後も情報発信をお願い致します。・聴き流せるコミュニティーラジオがあると良いですね。（下関市→カモンFM、中津市・豊前市・築上郡→ノースFM)北九州市にも近しいものが存在しますが、クオリティーがいま一つのように感じます）

○土砂災害警戒区域内に建立している住宅についての対応方針を示して下さい。特に高齢者が居住しているために何をなすべきかの御指針をお願い致したい。

○八幡で生まれて八幡で育った私は北九州大好き人間です。常に福岡市と対抗意識を持っているのですが、戦後復興事業に失敗している福岡に比べて八幡大空襲で家を失った私は八幡製鉄所があったのでその復興の速さに幸せを感じた者です。その八幡製鉄所の歴史を感じるところが河内貯水池です。素晴らしい景観の皿倉山と関門海峡をセットにして大いにPRして下さい。スペースワールドを失った北九州市は他の地域に無い観光の素晴らしさをもっとPRして下さい。

○北九州に住んで20数年になりますが、市政テレビ番組については今回初めて知りました。おかげさまで“GIFT北九州”を観ることが出来て良かったです。北九州を細かに紹介されているので興味が湧き、行ってみたいと思いました。図書館について紹介、特集などがあれば良いなと思いました。

○毎月2回の広報、市政だよりを楽しみにしています。自分が必要とする情報がでるころは心待ちにしています。薬局にマスクや消毒液の品切れのときは手作りハンカチで感染予防もしました。（参考になりました。）昔小学校の家庭教育学級に参加し、北九州の民話を学習させていただきました。今回テレビで頂吉、上津役、猿喰等、子育ての頃をなつかしく思いました。5月25日北九州イチバン物語、河内藤園のすばらしい景色に感動いたしました。

問１６　最後に市の広報活動にご意見等ございましたらご記入ください。

○１.今回、市政テレビ・ラジオ番組を視聴する機会に出会い、次の感想をもちました。
１）映像や声の“市政だより”の存在を知りました。
２）短時間と思えぬほどタイムリーな内容やニーズに応じた内容がよくまとめられていると感心しました。
３）5月24日（日）読売新聞朝刊24面左下の「プライドK」の広告が、瞬間的に目に入りました。一度でも視聴すると興味・関心度が上がり、「心」が動きます。
２.文字・紙媒体の“市政だより”は、4月1日号から刷新され、一段と読み易くなりました。日々、たえず「よりよい」広報活動を目指して取り組んでおられるスタッフの皆さんの熱意を感じます。

○生活に必要なことには関心がありますが、これからは色々な事に目を向けて、もっと北九州市を知ろうと思います。

○もっと市政、県政なりのアピール及び行政参加の喚起を行ったほうが、より身近な地域行政が計れると思います。
NHKニュースやNHK番組をよくみていますが…もっと民放局のニュースでも取り上げてもらえたらいいなと思いました。
地域情報折込紙（Sundayやナッセ、LIVING）などや九電や西部ガスや西鉄バスさんたちの月刊情報誌にもどんどん登場してほしい。その為には面白い企画、趣きのあるひとこま、感動を呼びおこしそうな風景情景の紹介とかのエッセンスをギュット！！スマートにスッキリと提供していただけたら…好きっちゃ北九州につなげるといいなと思います。（知らないなんて参加しないなんて行かないなんてもったいない！！って思わせて下さい！！期待しています）

○以前、某新聞社の支店が砂津にあった頃美術館では新年の1月2日（確か）から世界のアートが開催され（毎年）多くの来館者で活気のある美術館でした。帰省中のお孫さん達はその作品に感動していた。その頃守衛さん達はその付近をパトロールし安全面でも気にかけていた。一昨年朝の散歩（美術館の近くに在住）でボヤを発見した主人は近くの家の方とバケツで消火。その旨を早朝なので守衛さんに大走りで告げ、戸畑消防署が消火。その後もパトロールは無く、先日も展望台を塗装した壁面にテニスボールで練習し、その染みの痕跡が、その旨守衛に伝えると「ここはたて割りなので奥さんから本庁の公園課に電話して」と驚いてしまいます。美術館にとの機運が無い。実に勿体ない。

○町内会員の募集の会員入会作戦、年々会員減の防止策

○市民によりそった災害情報をより細かく出してほしい

○ニュース55北九州の人形は北九州のキャラクターを写したほうがいいのではないかと思いました。コロナ軽症者を安全に配送する車が北九州市長さんがテレビにて言っていましたがとてもいい案だと思います。市民としては安心です。

○いろんなイベント内容等が載っているが、できたら車以外の交通手段など公共交通機関を記入してもらうと助かる。
例えば、平尾台自然の郷等は公共交通機関が昔はバスがあったが、今では車でしか行く方法がなく行きたくてもいけないこともあるため（車がないため交通機関しか方法がないため）

○ホームページやSNSなどに無縁な高齢者の方々に市の広報が伝わらないのではと懸念される。

Ⅳ全体考察

「市政テレビ番組を一つでも見たことがありますか」との問いに、41％の人が「見たことがない」と回答している。その理由として「番組自体を知らないから」が最も多く70％であった。なお、番組を見たことがある人は、いずれも7割以上の人が「おもしろい」、8割以上の人が「役に立つ」と、高評価である。

また、ホームページなどでの市政テレビ番組配信については、69％の人が「見たことがない」と回答しており、その理由として「ホームページで配信されていることを知らないから」が最も多く61％であった。

市政ラジオ番組は「聞いたことがない」と80％の人が回答しており、そのうち60％の人が「ラジオを聴く習慣がない」と回答している。なお、「聴いたことがある」と回答した人は、いずれも7割以上の人が「おもしろい」、8割以上が「役に立つ」と評価が高かった。

市政テレビ番組、市政ラジオ番組とともに番組を視聴した方々からの評価は高いが、番組自体を知らない人の割合が高いことから、テレビ・ラジオを活用した効果的な情報発信とPRをより積極的に行っていく必要がある。

広報活動全般的なことについて、関心のあるテーマ、広報を充実してほしいテーマは「観光・イベント」(59.0%)が最も高く、娯楽的なテーマのニーズが高かった。次いで「健康・医療」（53.5%）、「防災・防犯」（37.5%）と生活に身近なテーマのニーズが続いた。

今後、さらに充実してほしい広報の手段については、「市の広報誌（市政だより）」（69.4%）が最も高く、次いで「市や区のウェブサイト（ホームページ）」（39.6%）、「市のソーシャルメディア（SNS）」（27.8%）とインターネットでの広報手段のニーズが高かった。一方で、インターネットを使用できない層も一定数いることから、「市政テレビ・ラジオ番組」や「市政ガイドブック（暮らしの便利情報）」に加え、インターネットを利用しなくても情報が届く新たな広報媒体も検討していく必要がある。

以上の結果を踏まえて、新たな広報媒体を含め、各広報媒体を総合的に活用し、より効果的・効率的な広報ができるように検討していきたい。

【市政モニターに関すること】
広報室広聴課（TEL：５８２－２５２７）
【アンケートに関すること】
広報室広報課（TEL：５８２－２２３６）